

より良い教育現場を未来へ

北九州市人事委員会への要請(2025)



公正な待遇の実現

- ・ 生計費をふまえた賃金改善と、再任用職員の賃金格差解消。
- ・ 会計年度任用職員の均等待遇(期末勤勉手当の支給など)。
- ・ 専門性や労働実態を考慮した給与勧告。



長時間労働の是正

- ・ 時間外手当制度の創設と、正規教職員の増員。
- ・ 「1年単位の変形労働時間制」など実態に合わない制度は導入しない。
- ・ 持ち帰り残業も含む、適切な労働時間管理の徹底。
- ・ 全校への事務補助の配置。



多様な働き方の支援

- ・ ジェンダー平等推進のため、育児や介護に関する休暇制度を拡充。
- ・ 不妊治療など、長期治療と仕事の両立を支援する制度の拡充。
- ・ 誰もが休暇を取得しやすい職場環境と人員体制の整備。



公平な制度設計

- ・ 教職員の分断を生む制度(主務教諭創設など)への反対。
- ・ 政府の干渉を受けない、人事委員会の独立性の確保。
- ・ 組合との協議に基づき、現場の声を反映した勧告の実施。

未来の教育のために、今、働き方改革を。

全教北九州市教職員組合